



QRコード
登録お願
いします。



地域の方々の声より

8日～10日は3日間に渡り地区懇談会が行われ、たくさんの方にご参加いただきありがとうございました。また、今週は民生委員の方との懇談会、見守り隊連絡協議会といじめ防止委員会など地域の方々の声を生で聞く機会がいろいろとあり、1学期の総括にもなりました。出された内容のいくつかを紹介します。

☆良かったこと

- ・挨拶が1学期当初に比べ大きな声で返ってくるが増えた。
- ・地域行事にもよく参加してくれる。
- ・学校全体が落ち着いている。
- ・子どもの良いところを見つけてほめていくことは、結果的にいじめを生まない土壌づくりにつながっている。
- ・最近始めた漢字検定は、地域の方々のよいふれ合いの場となっているようだ。
- ・学校全体が明るい感じがする。
- ・学校周辺の一方通行の依頼は良かった。
- ・ゴミ拾いをしながら登校していることは素晴らしい。
- ・子ども達から「自分から挨拶」を目標に入れることを提案できた。

★改善が必要なこと

- ・下校時に一人になるところがある。意図的にその時間に合わせて散歩や買い物をするなどの「ながら見守り」をしてほしい。
- ・見守り隊員の数が減少している。新規開拓が必要。
(今年度1名姉川の陣内様をスカウトさせていただきました！)
保護者の方々にも積極的に入ってほしい。
- ・いじめ防止で最も大切なのは未然防止。今後も今の取り組みを継続してほしい。
- ・地域と学校が更に連携していくことが必要。学校からももっと声をかけていく。

挨拶について

立腰の提唱者であり、神埼中のスローガンの「時を守り、場を清め、礼を尽くす」を基本とされた森信三先生が大切にされた「しつけの三ヶ条」の一番始めに言われていること、それは「人より先に挨拶をする」です。

自分から挨拶できることを身に付けた子は、社会人として最も基本である資質を身に付けていると言えると思います。

本校児童にもこの「自分から」が浸透しつつあると感じます。地区懇談で、子ども達からその言葉が出されたことからわかります。

そして、最近は「語先後礼」が出来る児童も登場しています。校長室の入り口でもよく立ち止まって挨拶をしてくれます。大人でもこの語先後礼は身に付いていません。(自省をこめて・・・)

2学期は、語先後礼が当たり前になるといいですね。ご家庭でも挨拶について話題にしていたらと思います。



民生員の皆さんと記念撮影。学校にも昼休みの将棋や検定など時々おいでいただくことになりました。

……★……★……★……★……

送迎のご協力ありがとうございます。

土曜は雨が強く、休日ということもあり、送迎が大変多くなりました。先日配布した文書(HPにも掲載)のとおり、東からの一方通行をお願いしたところ、校門前の渋滞が随分緩和されました。ありがとうございます。

一番大切なのは子ども達の命です。校内は最徐行で運転していただきますよう兼ねてお願い申し上げます。

……★……★……★……★……